

令和7年度（2025年度）東海市まちづくり協働推進事業 二次審査会

日 時 令和7年（2025年）8月8日（金）

午後1時30分から

場 所 東海市芸術劇場 2階会議室

1 開 会

2 審査員紹介

3 質疑（非公開）

別紙タイムスケジュールのとおり

4 集計・審査員協議

5 審査結果発表

6 閉 会

審査項目等

審査区分	審査項目	点 数
事業計画の 目的適確性	計画が事業目的に合っているか	5・4・3・2・1
	対象者を適切に見込んでいるか	5・4・3・2・1
提案の独創性 及び効果性	事業内容に独創的な発想や先進性が感じられるか	5・4・3・2・1
	計画した内容で意図した効果が得られると思うか	5・4・3・2・1
協働事業とし ての効果	NPOと行政が協働することで、より高い効果が見込まれる提案となっているか	5・4・3・2・1
提案の具体性	事業計画、予算計画は妥当なものか	5・4・3・2・1
団体の事業 遂行能力	事業を遂行する能力があると感じられるか	5・4・3・2・1
		得 点
		点

点数の基準

5：優れている

4：やや優れている

3：標準である

2：やや劣っている

1：劣っている

令和7年度(2025年度)まちづくり協働推進事業審査会二次審査会 タイムスケジュール

二 次 審 査(8月8日(金))			
13:30	開始	挨拶・審査要領説明	15分
13:45	審査	2事業(各事業1団体)×35分 【防災危機管理課】 ●地域防災リーダー育成事業 ・とうかい防災ボランティア・ネット 【社会教育課】 ●家庭教育シンポジウム開催事業 ・特定非営利活動法人まち・ネット・みんなの広場 ※審査内訳 団体プレゼン10分、質疑応答20分、 記入・移動5分	70分
14:55	審査終了・集計開始・休憩		30分
15:25	審査員協議(引き続き会議室にて)		20分
15:45	審査結果・講評発表		30分
16:15	終了		

募 集 事 業 概 要

事 業 名	地域防災リーダー育成事業
施 策	1 6 防災・減災対策の推進
単位施策	1 6－2 地域の防災力を強化する
背景と課題	各地域の自主防災組織の活動に差が生じており、地域の防災訓練等への参加者の固定化や高齢化が課題である。市民一人ひとりの災害への備えを進め、家庭で防災対策を行っている世帯を増加し、自助の意識を向上させるとともに、防災リーダーを育成することで、各自主防災組織の活動の活性化を図り、地域で支える共助の意識も向上させる必要がある。
事 業 目 的	災害に強いまちづくりに向けて地域の自主防災組織を活性化させ、地域防災力の強化を図るため、災害に関する知識や防災活動の技術を習得した地域の実践的リーダーを養成し、自主防災組織の中心的な担い手として、地域に密着した継続的な活動をする「地域防災リーダー」を育成することを目的とする。
期待すること	協働により実施することで、本事業内容をより市民及び地域目線の内容に改善することができ、活動団体の能力・組織力の向上及び、市全体の防災力の向上を図る。また、地域防災リーダー養成講座の修了生が、講座で身に着けた知識を蓄積するとともに、地域で継続的に活躍できる体制の構築が期待できる。
内 容	・ 地域防災リーダー養成講座の開催 ・ 防災まちづくり講演会の開催
そ の 他 (注意事項)	・ 座学、体験実習等により地域での防災活動に即応できる内容とすること。 ・ 講座の開催回数、日時、募集人員等は提案制とする。 ・ 防災まちづくり講演会は、一般の聴講を認めること。 ・ 手話通訳を実施すること。
予算(千円)	総額 8 0 8 千円以内 〈内訳〉 人件費、講師謝礼、講師費用弁償、印刷消耗費、通信料、事務費、消費税含む。
防災危機管理課 052-613-7536 又は 0562-38-6144 (内線 245)	

募 集 事 業 概 要

事 業 名	家庭教育シンポジウム開催事業
施 策	1 子どもや子育て世代への支援
単位施策	1－1 親子ともに健やかな育ちを推進する
背景と課題	・地域社会や親戚等の外部とのつながりが希薄化していることにより、育児の悩みを共有できる場が少なくなっている。 ・インターネットやSNSの普及・発達により、家庭教育に関する情報に触れやすくなった反面、適切な情報を取捨選択する力が各家庭で必要とされるようになっている。
事 業 目 的	現代の子どもを取り巻く複雑な環境を家庭教育の観点から分かりやすく課題整理し、保護者の悩み解決の一助とするとともに家庭教育力の向上を図る。
期待すること	・地域の実情を把握している団体と協働し、保護者目線に立った事業を展開することで、保護者の抱える悩みに効果的にアプローチすることができる。 ・団体の経験を生かして、保護者の求める家庭教育に関わる知識等を提供することができ、地域の家庭教育力の向上につながる。
内 容	2部構成のシンポジウム 年1回（2時間） 第1部：パネルディスカッション （総括1人・パネリスト3人程度、1時間） 第2部：基調講演 （講師1人、1時間） ・小学生以上の子どもを持つ保護者、家庭教育に興味のある人や活動に関わっている人を対象とする。 ・市民の家庭教育に対するニーズや、地域が抱える課題の把握に努め、その内容に則したテーマ選定を行うこと。 参考：過去3年間のテーマ R6…子どもと大人のほどよい距離感 R5…これって反抗期？子どもの思いを引き出す問いかけ R4…コミュニケーション力豊かな子どもを育てる 家庭でできるポイント

そ の 他 (注意事項)	・ 地域等で家庭教育に関する取り組みをしている個人や団体を活用すること ・ 託児を実施すること ・ 手話及び要約筆記を実施すること
予算(千円)	総額 554 千円以内 ＜内訳＞人件費、賃金、報償費、費用弁償、需用費、通信費、消費税を含む。
社会教育課 052-613-7833 又は 0562-38-6425	